

あした、多彩に。

十プラスチックな**挑戦**。

BUSINESS PROFILE 2025

あした、多彩に。

事業概要

自然災害リスク、インフラ老朽化、超高齢社会、地球温暖化などの社会 課題を解決するための付加価値製品を提供しています。

- ▶環境インフラシステム事業:洪水被害や大規模地震などのリスクや 老朽化したインフラの長寿命化などの社会課題に対して有効な対策 製品およびシステムを提供。
- ▶ **ライフサポート事業**:福祉用具のリーディングメーカーとして「安寿」 ブランドで排泄・入浴・移動歩行関連を中心とした福祉用具を提供。 新たに高齢犬向けの製品を提供。
- ▶ エコマテリアル事業: リサイクル性に優れた熱可塑性エラストマー材 料を自動車・電気電子部品・医療など様々な分野に提供。









◆本セグメントの売上高・営業利益推移



◆ 設備投資額·研究開発費



2024年度 レビュー

- ▶環境インフラシステム事業:下水道管路補修用品、災害用トイレ排水システム、雨水貯留浸透システムなどの対策製品およびシ ステムの展開に注力し、販売が拡大しました。
- ▶ **ライフサポート事業**: コンパクト性が好評の歩行車「リトルターン」シリーズに速度調節機能を搭載した「リトルターンII 抑速プ ラス」「リトルターンZ 抑速プラス」のラインアップを追加しました。
- ▶ エコマテリアル事業: エラストマー材料について、自動車分野の展開に注力し、販売が拡大しました。また、回収した使用済み紙 おむつをリサイクルした原料を利用して成形品をつくることに目途がつきました。

強み・課題・成長の機会

	環境インフラシステム事業	ライフサポート事業	エコマテリアル事業
強み	長年のインフラ老朽化製品の開発で 培った下水道補修の知識・ノウハウ	超高齢社会の介護需要をキャッチアップする「安寿」のブランド力と開発力	顧客の要求に細かく対応できる配合技術、アジア市場に対応できるタイでの 生産販売体制
課題	システムを含めたソリューション提案	高付加価値製品の開発加速	エコ素材全般を対象とした製品群への 拡張
成長の機会	国や自治体が主導する国土強靭化計画 に基づくインフラ分野の需要拡大	超高齢社会における介護需要の拡大	カーボンニュートラル社会の実現に貢献するリサイクル材料の需要拡大

プラスチックにできるすべて を引き出して社会に貢献

中長期的な成長戦略

樹脂加工製品事業は、東亞合成グループにおいて川下領域を担う事業です。特徴ある素材開発とプラスチッ ク加工技術を武器に、環境インフラや生活サポートの分野において、高付加価値製品の展開、新事業の創 出による事業拡大を目指します。社会課題に直結したビジネスユニットに再編します。

環境インフラシステム事業

洪水浸水・耐震防災・老朽化分野を拡張します。特に、下水道老朽管の補修に貢献する製品およびシステムの開 発に注力します。今後は、システムを含めたソリューション提案を行える開発体制にシフトします。

ライフサポート事業

「安寿」は福祉用具のトップブランドに成長しましたが、IoT技術を搭載した高付加価値製品の開発など、福祉用 具のさらなる進化と社会課題解決への貢献を目指します。また、高齢犬向け製品を展開する事業「OneAid」を拡 大していきます。

エコマテリアル事業

紙おむつリサイクル材の活用などリサイクル可能なエコ素材全般を対象とした製品群へ拡張します。また、エラス トマー材料については、自動車分野の拡大に一層注力し、自動運転技術などに用いるセンサーや組み立て作業の省 力化につながる製品の開発を進めていきます。

FOCUS TOPICS

紙おむつリサイクル材を活用した製品の開発

回収した使用済み紙おむつのリサイクル材を使用したゴミ収集保管 容器「ステーションボックス」を地方自治体に提供しました。紙お むつリサイクル材から成形品をつくる開発が進んでおり、今後様々 な用途での展開を見込んでいます。



成形加工/ 製品供給







新型歩行車の開発

コンパクトで小回りの良い歩行車「リトルターン」に、歩行能力に 応じてキャスターの向きを変更できる3WAYキャスターを搭載したタ イプを開発。また、速度調節設定の幅が広がり使いやすくなった抑 速タイプもラインアップに追加しました。





「リトルターンII KM」

「ステーションボックス」